

ナイルの流れに

カイロ日本人学校 Noboru Ozawa



H.28.2.13

No.32

ナイルクルーズ

ナイルクルーズでは船のホテルに泊まり、ナイル川の岸辺の風景を楽しみながら、遺跡を巡る旅ができます。クルーズ船がホテルになっていて、私が利用した船「ソネスタ ムーンゴッデス号」は**五つ星のホテル**です。部屋には、バルコニーやバス付きのバスルームがあり、とてもきれいな部屋でした。夜は、ヌビアンダンスショーやガラベイヤパーティーなど、さまざまな催し物があります。船の屋上(サンデッキ)には、プールがありお茶を飲みながらナイル川の風景をゆっくりと楽しむことができました。船は、海ではないので揺れることもなく静かにナイル川を滑るように進んでいきます。**青いナイル川を真っ白な帆をかけたファルーカ(下写真)が航行するようすは、一幅の移りゆく風景画**をみているようでした。贅沢な旅ですが、心身ともにリフレッシュすることができました。



ソネスタ ムーンゴッデス号



ナイル川を行き来するファルーカ

エスナの水門(ロック)

ナイル川には高低差があり、アスワンからルクソールへ向かう途中の**エスナ**には、水門があります。船を水門(ロック)内に入れて水位を上下させて船を通します。その間、停泊することになります。そこをねらって**おみやげを売る人が小舟で近寄ってきます。声を掛けて勝手に商品を船に放り投げます。買う人は商品が入っているビニール袋に代金を入れて投げ返します。**料金は、その場での交渉です。待っている間に、そんなやり取りをみているだけで楽しいです。



物売りの人たち



ロック(右側は水位を下げて門が開いたところ)